

23

げつようび

ふくいんの ひかりで ながれを かえよう

れつおう
1列王
18章3～4節

アハブは王宮をつかさどるオバデヤを呼び寄せた。——オバデヤは非常に主を恐
れていた。イゼベルが主の預言者たちを殺したとき、オバデヤは百人の預言者を
救い出し、五十人ずつほら穴の中にかくまい、パンと水で彼らを養った——

私たちには、福音の光があります。この光は、世の中のやみをなくす最高の方法です。
私が福音を知って伝えるとき、目には見えないのですが、強くあかるい光が、やみに照ら
されます。このような福音の力を知っていたオバデヤは、預言者エリヤの福音運動を助けま
した。そして、後に、エリヤとともに世の中の流れを変えました。

福音の光を持ったオバデヤは、3つの流れに従って、世の中の流れを変えました。1つ
目、世の中の流れでなく、みことば、祈り、伝道と宣教の流れに従って行きました。彼は
預言者エリヤがにせ預言者たちとカルメル山で戦闘ができるように助けました。このとき、
国の流れを完全にひっくり返しました。2つ目、答えの流れに従って行きました。アハブ王
が預言者を殺したとき、100人の預言者をほら穴に隠して助けました。いま起きていること
の中で、自分がしなければならないことを見つけて、神様の時刻表を待ちました。3つ目、
解答を持って、未来の流れに従って行きました。カルメル山の戦闘、7千弟子運動、ドタン
の町運動を助けて、未来を備える解答を持っていました。オバデヤのように、私がいる所
に福音の光を照らしましょう。世の中の流れを変える3つの流れに従って行くことを忘れ
ないようにしましょう。福音の力を味わうなら、だれもできないことをするようになるでし
ょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、私をこの世の流れを変える伝道者として呼んでくださって、ありが
とうございます。オバデヤのように、みことば、祈り、伝道の流れに従
って答えを受けて、未来に備える力を増し加えてください。生きておられる
イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



かいてみよう

聖書には、神様のみことばに従って行って、この世の流れを変
える力を備えたレムナントのダビデが登場します。彼がどの
ように育ったのか、みことばを探して、書いて、じっくりと考
えながら暗唱しましょう。



詩篇78篇72節のみことば

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

まことの しゅくふくを あじわおう

マタイ
16章 18～19節

ではわたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません。わたしは、あなたに天の御国のかぎを上げます。何でもあなたが地上でつなぐなら、それは天においてもつながれており、あなたが地上で解くなら、それは天においても解かれています。」

イエス様が弟子たちとともに、大きな神殿のある、ピリポ・カイザリヤの地域におられたときでした。「人々は人の子をだれだと言っていますか。」と、イエス様が弟子たちに尋ねられました。このとき、正しい話をするバプテスマのヨハネ、力あるエリヤ、愛情深いエレミヤ、みことばをよく伝える預言者だと言っていますと答えました。しかし、それらはイエス様が持っておられる本質ではありませんでした。

もう一度、イエス様が「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」と弟子たちに質問されました。そのときペテロが「あなたは、生ける神の御子キリストです。」と答えました。イエス様が私の本当の主人で、罪、のろい、サタンを打ち破ったキリストであり、いまでも生きておられる神様だと告白したのです。このとき、イエス様がペテロにまことの祝福を3つくださいました。1つ目、信仰の岩の上に主の教会を建てると言われました。2つ目、ハデスの門もあなたに打ち勝てないようにすると約束してくださいました。3つ目、天国の門を開ける天の御国のかぎをくださいました。

私たちもペテロのように、まことのイエス・キリストを告白して、まことの成功、まことの祝福を味わいましょう。告白するその瞬間、ペテロの受けた3つの祝福が、私のことになります。

きょうのみことば



いろを
ぬろう

まことの福音を知って、正しい告白をしたペテロを覚えながら
文字に色をぬりましょう

あなたは、 生ける神の御子 キリストです



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび しりょう
準備する資料



きょうのいのり

神様、ペテロのように、まことの福音を告白して、まことの祝福を私のこととして味わうように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

25

すいようび

ぜんせかい 237 かこくを いかす みち

マタイ
28章 19～20節

それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを受け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」

イエス・キリストを信じる人には、天からくださる恵みがあります。行く所ごとに神の国が臨んで、聖霊が働かれます。この恵みを味わうとき、はじめは目に見えないところからまわりが変わるのですが、いつのまにか、目に見えるほど私を通して現場が生かされるようになります。全世界237か国を生かす道も見つけるようになるでしょう。

初代教会の弟子たちは、この恵みを思いきり味わいました。ひたすら祈りに専念しながらマルコの屋上の間に集まって聖霊を体験した弟子たちは、行く現場ごとに生かされる祝福を答えとして受けたのです。神殿の美しの門の前にいた足のなえた人を起こし立てて、サマリヤの町で苦しんでいた多くの人をいやしました。伝道者パウロは、弟子との出会いを通してこの答えを受けました。彼らは、ルデヤ、ヤソン、プリスキラ・アクラ夫婦、ツラノの弟子たちでした。

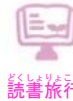
私もみことば、祈り、伝道に集中すれば、同じ答えを受けることができます。まず、全世界にイエス・キリストを伝える夢を見ながら、ひとりだけの定刻礼拝をささげましょう。世の中が作ったとても小さなことから流れを変えるようになるでしょう。そのようにしていると、ある日、全世界237か国を生かす弟子として堂々と立っているでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、この世の人を生かすレムナントとして呼んでくださって、ありがとうございます。初代教会の弟子たちのように聖霊に満たされて、パウロのように出会いを通して世界福音化の門が開かれる、きょうの答えを受けることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

インマヌエル教会聖日2部 | 2017.11.12



読書旅行

4月には、どんな本を読みますか



ちず
地図で
であ
出会う
せかい
世界のとも
友だち



著者：キム・セウオン、出版社：トインドルオリニ（韓国）

神の子どもに与えられたいろいろな約束の中で、いちばん核心となる約束があります。「237か国に行って福音を伝えなさい！」という世界福音化の契約です。私たちはまだ小さくて弱い子どもです。ところが、私たちに言われました。どのようにすれば、遠くを見て、全世界を近くに感じることができるのでしょうか。237か国を、自、心、思いで先に行ってみる本『地図で出会う世界の友だち』が役に立つでしょう。

世界には皮膚の色、言語、生活の文化などが、みんなそれぞれの環境に合ったかたちで存在しています。そのような友だちの私と異なる姿を知って、福音を伝える準備をしなければなりません。そのためには、先に、世界へ出て行く準備をしなければならないでしょう。『地図で出会う世界の友だち』は、私たちが世界の異なる姿を先に理解できるよう助けてくれます。4月は、世界中の友だちともう少し近づく月にしましょう。そして、これから未来に出会う世界の友だちに、正確な福音を伝える準備をはじめましょう。



（訳者注：この本は韓国語の本です。参考までに、そのまま訳しました）



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

26

かみさまの わたし

もくようび

ガラテヤ 2章 20節

わたしはキリストとともに十字架につけられました。もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。いま私が肉にあって生きているのは、私を愛し私のためにご自身をお捨てになった神の御子を信じる信仰によっているのです。

サタンは、神の子どもをほろぼすことができないと、よく知っています。救われた者を神様が守っておられるからです。また、サタンは、キリストがすべての問題の解決者であることも知っています。サタンが最も恐れる存在は、やはりキリストです。ですから、サタンは、神の子どもがこの事実を正しく知ることができないようにさせます。これが、サタンの第1戦略です。サタンは、私たちを「私中心」（創世記3章）にさせます。自分中心に何でも選んで、私の利益のために生きていくようにさせます。しかし、私たちは「たんなる私」ではなく、「かみさまの私」です。この事実を忘れてしまえば、サタンは引続き私たちを攻撃します。

今日、ガラテヤ人への手紙を通して確認したパウロの告白のように、私たちはキリストとともに十字架につけられて、完全に死にました。そして、キリストの中で、新しい被造物として再創造されました。ですから、神様がいつもともにいるインマヌエルの祝福を味わえるようになりました。この奥義を知って所有している「かみさまの私」として現場に行きましょう。目に見えないまことの霊的勝利から味わうようになるでしょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

かみさま、神様、キリストの中で、新しい被造物として呼んでくださったことをありがとうございます。これからは、インマヌエルの祝福の中で、勝利するようになす助けをください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

かくれている
絵を見つけよう

いま私は「神様の私」として、新しい神様の武具を全身につけて、霊的な戦いをする主の兵士になりました。私と同じ友だちがいる絵の中に全身につける神様の武具を見つけましょう。6つ隠れています。



救いのかぶと、みことばの剣、信仰の大盾、正義の胸当て
真理の帯、福音の備え

きょうのでんどう

あ、ひと
会う人

じゅんび
準備する資料



24じ いのりを あじわおう

きんようび

Ⅱ コリント 12章 2節

わたしはキリストにあるひとりの人を知っています。この人は十四年前に——
肉体のままであったか、私は知りません。肉体を離れてであったか、それも
知りません。神はご存じです、——第三の天にまで引き上げられました。

私たちは祈りができていないとき、とてもおしゃべりになります。すると、失敗を何度も
するようになって、相手を傷つけてしまうこともあります。また、知らないうちにたくさん
のことを考えるようになります。しかし、祈りの中からの考えでないで、必ず動機が出
てくるようになります。自然に福音を味わう祈りではなく、考えをたくさんつぶやくだけの
祈りをするようになります。結局、創世記3章の私中心になってしまいます。そうなる
と信仰生活が大変で、私と合わないと思ってしまうようになります。教会に通う必要がない
と思うほど、だまされてしまうこともあります。

私たちは、福音に集中することができる救いを贈り物としてもらった神の子どもです。
「集中」ということは、「一か所に集めること。また、集まること。あるいは、一つのこ
とにすべての力を注ぎ込むこと」という意味です。救われた神の子どもは、福音に集中す
れば、神様の力を体験することができます。この集中をいつまでしなければならないので
しょうか。むずかしく感じることはない、24時祈りになる時まですれば良いのです。この
福音に集中して、24時祈りに挑戦しましょう。しばらくすると、神様とともにいる深く
平安な時間を味わうようになるでしょう。

きょうのみことば



きょうのいのり

神様、最高のプレゼントである福音をくださって、神の子どもにしてくださ
ったことをありがとうございます。福音に集中して、24時を味わうように
恵みをください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈り
します。アーメン



ちがいを
みつけよう

パウロは、福音に集中して、第三の天を体験するほど、24時祈りを味
わいました。祈るパウロの姿と同じようになることを決断して、2つの
絵のちがうところを集中して見つけてください。7つあります



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんぎ
準備する資料

28

いのりの 5つの パワー

どうぶ

マタイ
6章 33節

だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。

「氷山の一角」ということばのように、目に見える部分よりも、見えない部分が大きくて重要です。見た目はきれいで、ハンサムで、勉強が良くできる人でも、神様を離れているならば、心とたましいは苦しくて、幸せではありません。このように、目に見えない中の人が重要なので、神様は福音を持った私の心とたましいを正しく管理する方法として、祈りをくださいました。神様のみことばで言われた内容で、心をつくして祈れば良いのです。どんな祈りをしなければならいのでしょうか。

1つ目、いつも感謝を見つけて出す祈りです。救われた神の子どもは、神様の導きと計画の中で生きています。ですから、どんな状況がきても失敗することはありません。この事実に感謝をささげるのです。2つ目、教会学校のみことばと毎日の〈子どもの祈りの手帳〉のみことばです。3つ目、私の中心を神様に集中させる祈りです。そうすれば、一日24時間、神様のなかですべてをするようになる答えを受けます。4つ目、前の3つができれば、神様は私を変えて、他の友だちを助けるレムナントとして立ててくださいます。5つ目、そうすると、神様が私を導いてくださり、私を通してみことばが成就するということを知らせてくださいます。未来を心配する必要がなくなります。このような祈りを味わうなら、世の中を生かす祈りの5つのパワーを持つようになります。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！正しい祈り5つをささげて、神様に喜ばれるレムナントとして成長することができますように。いま感謝を見つけて、みことばの流れに従って、神様に集中する時間を送るように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



知恵を
うけよう

祈りで霊的な健康を備え、春になるとやってくる黄砂の被害を予防する方法によって、健康なからだを備えましょう。

黄砂が発生する時期に、吸い込むほこりの量は、普段の3倍になります。

金属成分も2～10倍になります。

(訳者注：この数字は韓国国内のもので日本ではもう少し少なくなります)

このように黄砂が多くなる春には、どのようにして黄砂の被害を予防することができるのでしょうか。



1

外出をするとき、必ずマスクをつけましょう。学校に行くときも、同じです。マスクをつけて、ぼうしをかぶって、最大限、ほこりが顔につかないようにして、長そで長ズボンを着ましょう。



3

免疫力を高めるビタミン、無機質を含んだ食べ物を食べましょう。免疫力が落ちると、他の病気にかかる確率も高くなります。くだもの、野菜は、無機質が豊富に入っているので、たくさん食べるのがよいでしょう。きれいに洗って食べることを忘れないでね！



2

家に帰ってきたら、シャワーにかかりましょう。小さなほこりは、目だけではなく、口、鼻の中にも入ることがあるからです。シャワーできれいに流して、洗濯に出せない服はきれいにはたきましょう。また、荒れた皮膚には、保湿クリームをしっかりとぬりましょう。



きょうのでんどう

会う人

準備する資料